

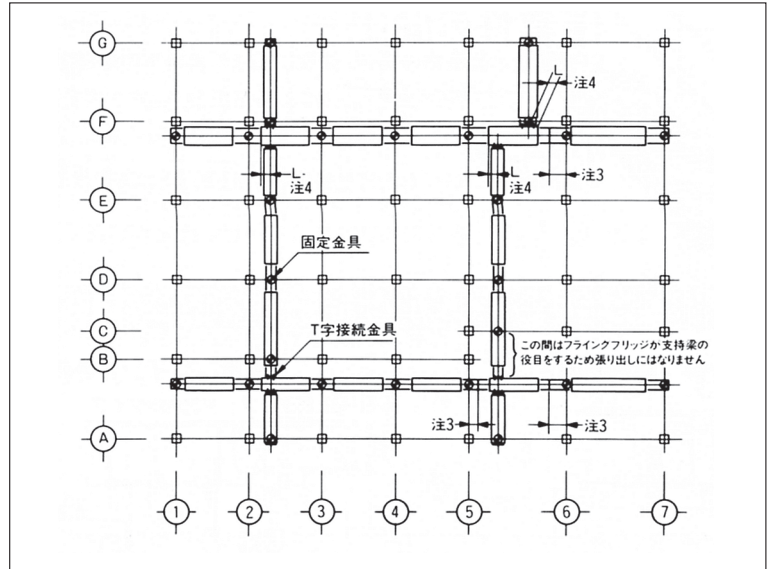
特長

- 軽量・不燃・不錆  
アルミ合金製ですので燃え・錆び等の心配はなく、しかも軽量です。
- 伸縮式  
前後方向に伸縮でき、任意の支持梁間隔にあわせ設置できます。
- コンパクト  
縮長・手摺の折りたたみにより、コンパクトにでき、盛り替え・運搬が楽です。
- 縦横無尽な設置  
自由に継ぎ足し、連続的に設置できます。
- 工期の短縮  
架設・盛り替え・解体が短時間で行なえ、工期の短縮に貢献いたします。
- 作業性の向上  
SPC構造の建築物の場合、架設したままで通路下の配筋作業や床などのコンクリート打設ができます。
- 吊り足場  
伸縮部両側に開けられた穴を利用して、吊り足場としても使用できます。

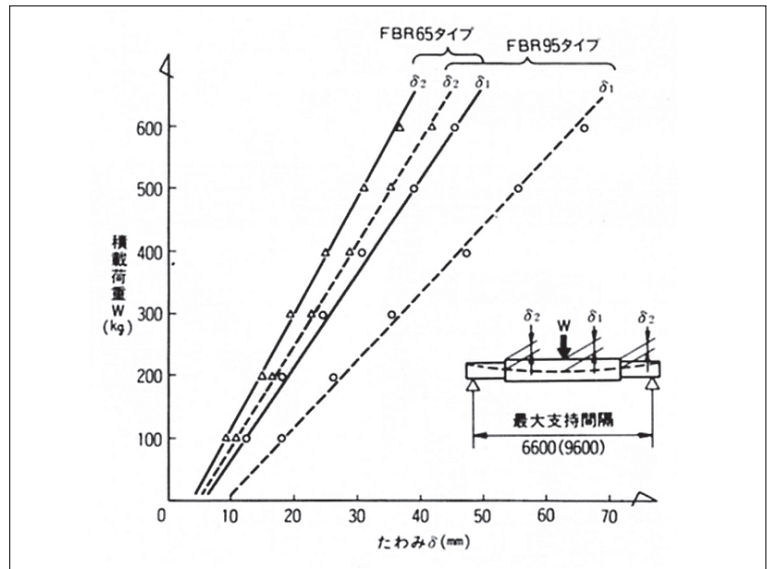
設計に際してのご注意

- フライングブリッジは支持梁上での接続を基本として設計されています。連続でご使用される場合は、接続箇所が梁上に来るように計画して下さい。
- 転落・ズレ防止のため、固定金具等によりフライングブリッジを必ず支持梁に固定して下さい。
- 直列接続使用で支持梁より張り出して使用される場合。
  - a 張り出し量に制限がありますので、架設条件を参考にして下さい。
  - b 張り出した反対側端部には、固定金具等によりハネ上がり防止が必要です。
  - c 張り出した箇所の接続は、ピンジョイントとなるよう装備された接続ボルトの内、左右1本ずつ計2本で接続するようにして下さい。
- 交差接続される場合
  - a 交差接続箇所にハネ上がりが生じないように計画して下さい。
  - b 手摺の取りはずしを少なくするため、横からの掛けわたしは、通路幅が同じ型式のものか、それ以下の型式のものを選び、位置寸法し、右表になるように計画して下さい。

架設例



荷重たわみ表



架設条件

架設状態	架設例	積載荷重W	支持間隔		
			FBR-42-800	FBR65-800・1200	FBR95-800・1200
単独		300kg/スパン	$l \leq 4300$	$l \leq 6600$	$l \leq 9600$
直列接続		300kg/スパン	$l \leq 4300$ $l_0 \leq 500$ $l_1 \geq 2000$	$l \leq 6600$ $l_0 \leq 1000$ $l_1 \geq 3000$	$l \leq 9600$ $l_0 \leq 1500$ $l_1 \geq 4000$
交差接続		300kg/ブロック	$l \leq 4300$	$l \leq 6600$	$l \leq 9600$

注 1. 上表の交差接続状態は、横から掛けわたしを左右1ずつとして、支持間隔を決めてあります。  
2. 上表以外の架設状態でご使用される場合は、支持間隔等が変わって来ますので、ご相談下さい。

鉄骨工事前  
仮設材